



ちばの花図鑑  
**FLORA CHIBA**  
Every day flower sweet day



# FLOWER FARMER



生産者 JA 安房 西岬共撰部会（山崎佑太さん）

「消費者の方々に喜んでもらうため、品質の良い花の出荷を目指しています。天候の影響等で需要が高まる時期と花の収穫ピークがずれてしまうところが経営の難しいところです。」  
ストックの他には『西岬のひまわり』として知られているひまわりも栽培。



「花を買ったらやっぱりうれしいです！」日本でも日常で花を贈る機会が増えれば、花の需要はもっと上がるはず。



スタンダードタイプのストックは、大型のアレンジメントや花束に適している。スプレータイプは切り分けてミニブーケやアレンジメントに。枝が分岐して細いので1本で花びんに挿すのもいい。



外出自粛は花の出荷にも大きな影響があったそう。でもこんな時だからこそ、花で気分を盛り上げてほしい。





まずは、お花屋さんでお気に入りの花を見つけて、家に飾ってみてほしい。  
きっと花のキレイさに気づき、その魅力を感じるはず。——（花農家 山崎さん）

山崎佑太さんは、千葉県安房地域で、若手のホープとして活躍している花農家さんです。  
11月から3月までの間はストック、3月から9月まではひまわりを生産しています。  
ストックなど花の魅力について聞いてみました。

ズバリ！生産されているストックの魅力を教えてください。

一番の魅力は色のバリエーションが豊富なところでしょうか。色で気分を変えられるから、自分好みの色を選んで楽しめるところですね。

ストックは涼しいところなら2週間、真冬なら1か月くらい長く楽しめますよ。

ストックは彼岸用というイメージがあるかもしれませんが、花の楽しみ方は、決まった使い方にこだわる必要はないんじゃないかって思うんです。リビングや玄関、それに洗面台とかに飾ると華やかになるし、香りもステキですから、部屋いっぱいに広がった香りで、幸せな気持ちになれるんです。

山崎さんおすすめの色は、黄色とローズピンクだそうです。



お花屋さんで並んでいるストックは60cm～80cmと茎が長め。花びんに生けたり、アレンジメントする時は短く切って使う。



消費者、特に若い人たちに伝えたいことはありますか？

花の魅力は飾ってみないと分からないというのが僕の持論です。普段、花とは無縁の生活をしている人って意外と多いんです。

まずは、お花さんに1度行って見て、1本でもいいからお気に入りの花をみつけて家に飾ってみてほしいんです。そうすると初めて花のキレイさに気づくんじゃないかと思うんです。

花は家に飾るとキレイだし、気分もよくなるし、また、長持ちするように世話を焼いたり、いろいろアレンジを楽しんだり、そういうことって一度経験してみると、楽しいってことに絶対気づくと思うんです。

今、世の中大変だから、こういう時こそ癒やしのある毎日に花を！と思います。

女性にプレゼントをするための花を持った男性が、街を歩く光景が普通に見られるようになったらステキですね。

ストックは秋から春に芳香のある花を咲かせ、様々な園芸品種が栽培されています。ヨーロッパではその歴史は古く、古代ギリシャでは薬草として生産されていました。日本には江戸時代初期に渡来し、大正時代末期には日本で初めて切花の生産が開始されます。千葉県では、安房地域を中心に施設や露地で栽培されており、スタンダードタイプ（一本）、スプレータイプ（分岐）が栽培されています。



#### 農園インフォメーション

■ストックの栽培時期

11月から3月まで

■ひまわりの栽培期間

3月から9月中旬頃まで



# TYPICAL CUT FLOWERS IN CHIBA



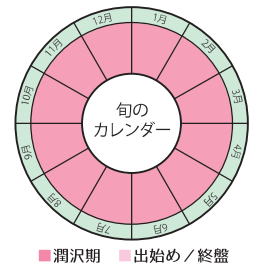
## ガーベラ

バラやカーネーションと並び、お花屋さんの切花の中でも中心的なスターです。品種の宝庫といわれるほど種類も多く、可愛いのでさまざまなシーンで大活躍。しかも一年中手に入ります。

色もカラフルなので、単色で切り花として飾ったり、色々な種類をアレンジするのも素敵です。

ONE POINT | ガクが緑色でピンと立っているものを選びましょう。

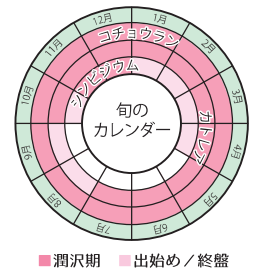
学名: *Gerbera jamesonii*  
 分類: キク科 / ガーベラ属  
 和名: オオセンボンヤリ  
 英名: Gerbera  
 原産地: 南アフリカ  
 主な産地: 旭市、白子町



## 洋らん

欧米で改良されて明治時代以降に持ち込まれました。その華やかな見た目から、古くから高級な植物として流通し、人々の観賞の対象となっています。洋らんは、種類がとても多く、花色や見た目も様々です。花つきのよいものが多いという特徴もあります。洋らんならではの印象を活かした魅力的なアレンジを工夫してみましょう。

学名: *Phalaenopsis* spp. (胡蝶蘭)  
*Cattleya* spp. (カトレア)  
*Cymbidium* spp. (シンビジウム)  
 分類: ラン科 (属は多数)  
 和名: 洋蘭  
 英名: Orchid  
 原産地: 中南米、インド、東南アジア  
 オセアニア  
 主な産地: 県内全域

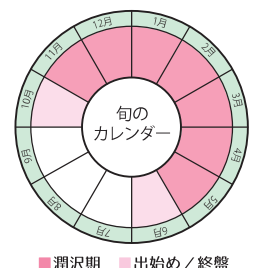


## カーネーション

カーネーションは母の日に贈る花として有名ですね。ゴージャスな雰囲気と可憐さをあわせもち、すっきりとした端正な姿と独特の香りも素敵です。1茎に1輪の花を咲かせる「スタンダードカーネーション」と1茎から枝分かれをして複数の花が咲く「スプレーカーネーション」があります。

ONE POINT | 花同士をぎゅっと固めて大きな1輪の花のようになって素敵。

学名: *Dianthus caryophyllus*  
 分類: ナデシコ科ナデシコ属  
 和名: オランダセキチク  
 英名: Carnation  
 原産地: 南ヨーロッパおよび  
 西アジアの地中海沿岸  
 主な産地: 南房総市、鋸南町、  
 鴨川市、香取市





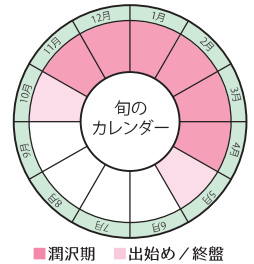


## スターチス

色は濃い紫が多いですが、白、黄色、薄紫、ピンクやアプリコット色などの可愛い色の品種もあります。お盆や秋彼岸の仏花には欠かせない、夏にも丈夫に長持ちするお花です。ボリュームもあり、使い勝手バツグンという優等生。ドライフラワーにしても色鮮やかに残ります。

ONE POINT | 乾かしても花の鮮やかさは色あせないのでドライフラワーにも。

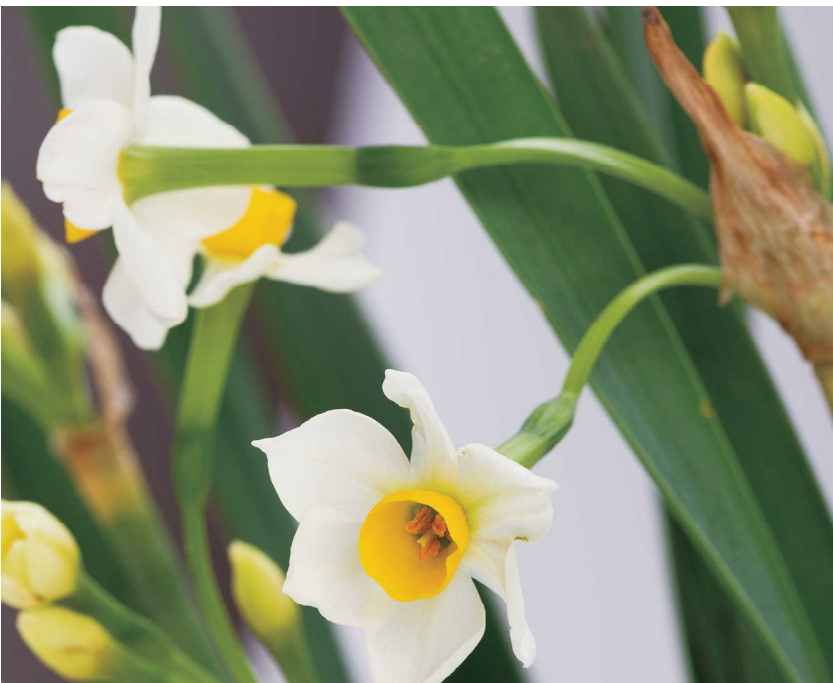
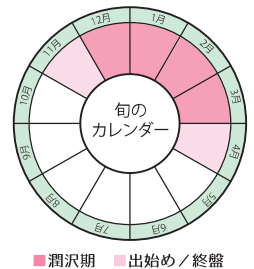
学名: *Limonium sinuatum*  
 分類: イソマツ科 / リモニウム属  
 和名: ハナハマサジ  
 英名: Statice、など  
 原産地: 地中海沿岸～小アジア  
 主な産地: 南房総市、館山市、鋸南町



## フリージア

フリージアは、冬を越えて花を咲かせる春のお花の代表選手。香りもとても良く、凛とした花姿でとても人気があります。スイートピーや小花などの春の花を合わせれば可愛い感じにまとまります。チューリップやアネモネなどと合わせての花束も素敵かも。季節の花とのハーモニーをいろいろ楽しんで？

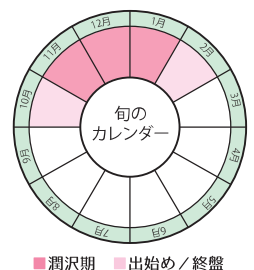
学名: *Freesia refracta*  
 分類: アヤメ科 / フリージア属  
 和名: 香雪蘭(コウセツラン)  
 英名: Freesia  
 原産地: 南アフリカ  
 主な産地: 南房総市



## すいせん

ヨーロッパでも古くから園芸植物として愛されています。とくに日本人にはとても馴染み深く、お正月の飾りや、庭などできっと見たことがあるはず。その多くは「日本水仙」という種類ですが、ひとつの茎に1輪大きめの花がついているタイプの西洋スイセンも人気の花です。

学名: *Narcissus spp.*  
 分類: ヒガンバナ科 / スイセン属  
 和名: 水仙・雪中花  
 英名: Narcissus, Daffodil  
 原産地: 地中海沿岸  
 主な産地: 鋸南町、鴨川市、南房総市、富津市





# TYPICAL CUT FLOWERS IN CHIBA

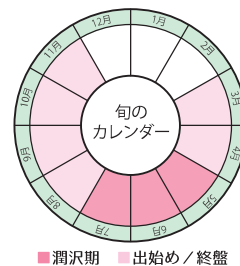


## ひまわり

夏の花の代名詞とも言えるひまわり。大輪の花のもつ存在感は目を引きまます。夏限定と思われているひまわりですが、実は幅広い時期に出回っています。

改良された切花品種は花粉がなく、花も大きすぎず、花の向きも横向きや上向きで茎が硬くて細いという特徴があります。父の日のプレゼントとしても最適です。

学名: *Helianthus annuus*  
 分類: キク科 / ヒマワリ属  
 和名: 向日葵  
 英名: Sunflower  
 原産地: 北アメリカ中西部  
 主な産地: 館山市、南房総市、旭市、芝山町

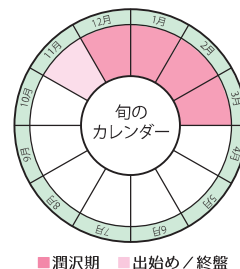


## アイリス

お花屋さんで切花として出回るアヤメの仲間の中でも最も手頃でよく使われます。

すっと伸びた葉とブルーの凛とした花姿は、お正月や春彼岸に生け花などで、使用することも多い花です。名前の由来は、ギリシャ神話の虹の女神「イリス」ですが、和の雰囲気が出せる花です。

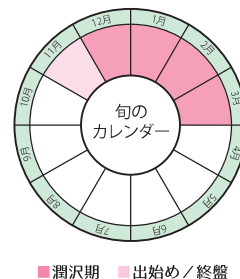
学名: *Iris × hollandica*  
 分類: アヤメ科 / アヤメ属  
 和名: 西洋菖蒲  
 英名: Dutch iris  
 原産地: 交配親は地中海沿岸・西アジア原産、東アジア、ヨーロッパ  
 主な産地: 南房総市



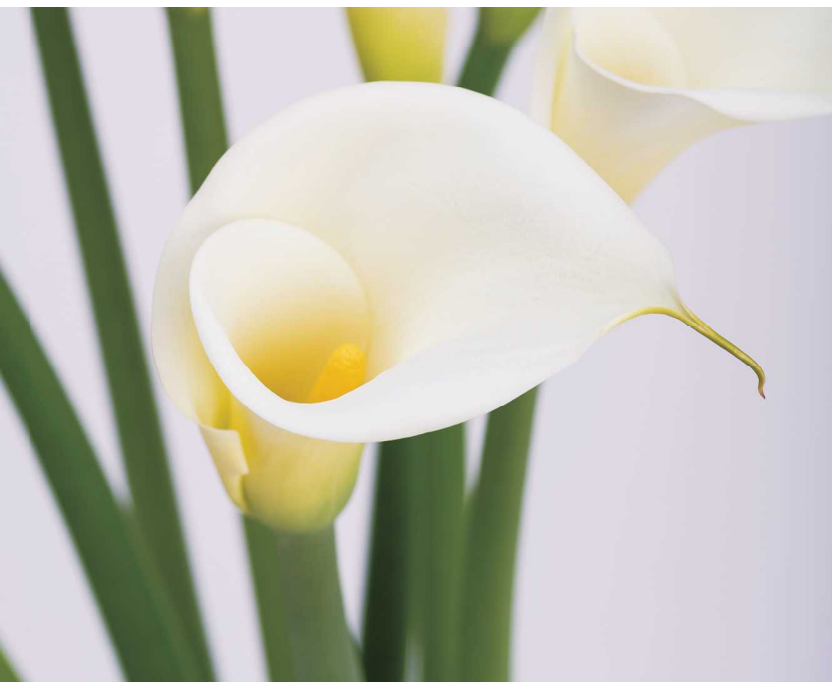
## きんせんか

仏花に使われる花のイメージが強い花ですが、最近では春のお花としてアレンジや花束に使われるようになってきました。ほかにも、花びらをお茶にしたり、薬用ハーブとして使われたり、エディブルフラワーとしても人気です。色はオレンジですが、黄色の品種もあります。

学名: *Calendula officinalis*  
 分類: キク科 / キンセンカ属  
 和名: 唐金盞花  
 英名: Pot marigold  
 原産地: 地中海沿岸  
 主な産地: 南房総市、鴨川市





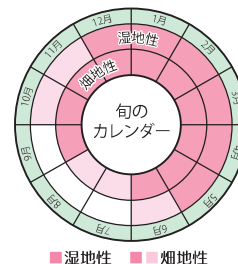


## カラー

花の形がスタイリッシュな印象の花。  
大きく分けて「湿地性カラー」と「畑地性カラー」があります。輸入品もある畑地性カラーは周年出回っていますが、湿地性カラーが出回るのは主に10月～5月頃。畑地性カラーは色の種類も豊富で結婚式のブーケにも人気です。

POINT | 湿地性は水をしっかりと、畑地性は水を控えめに。

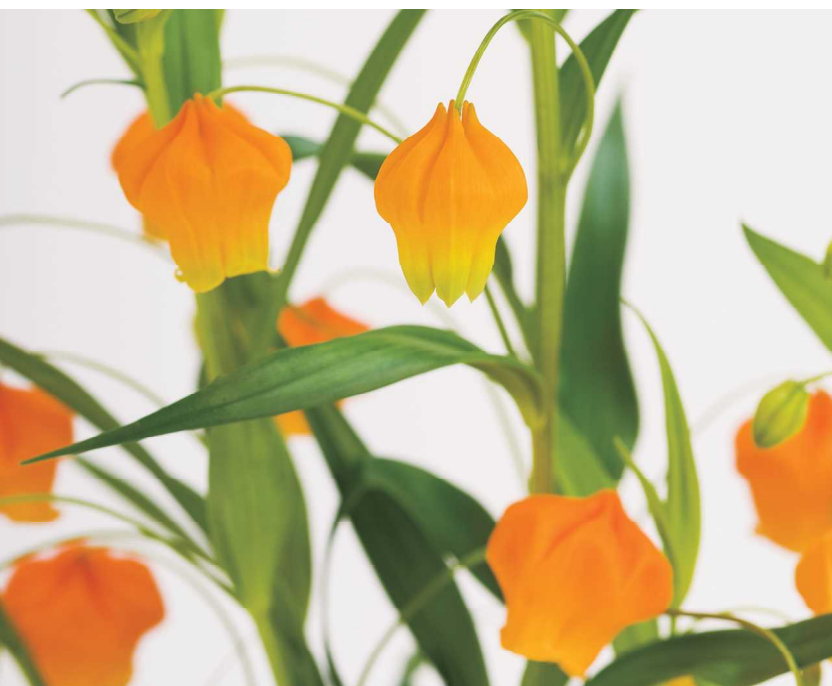
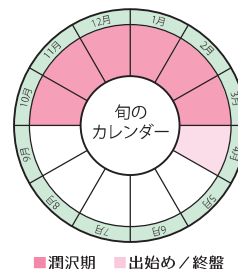
学名: *Zantedeschia* spp.  
分類: サトイモ科 / オランダカイウ属  
和名: オランダカイウ、モモイロカイウ  
英名: Calla, Calla lily  
原産地: 南アフリカ  
主な産地: 湿地性: 君津市  
畑地性: 芝山町



## きんぎょそう

金魚を連想させる愛嬌のあるふっくらとした花形が特徴です。鮮明な色彩で色幅のバラエティが豊か、甘い香りと春めいたにぎやかさが感じられます。草丈1m以上になる高性種や中間のタイプ、そしてこんもり茂る小型種など品種が多彩。鉢植えや切り花、花壇など、幅広い用途で人気の花です。

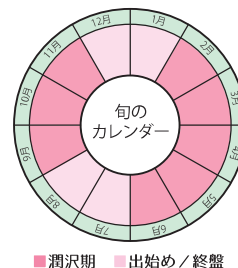
学名: *Antirrhinum majus*  
分類: オオバコ科 / キンギョソウ属  
和名: キンギョソウ(金魚草)  
英名: Common snapdragon  
原産地: 地中海沿岸  
主な産地: 南房総市、鴨川市、館山市、鋸南町



## サンダーソニア

オレンジのベル型の花が独特の存在感を醸し出しています。和名では提灯型の花の形から提灯百合と呼ばれますが、その独特の形が可愛らしく、人気のある花です。アレンジのアクセントに個性的な演出として使ってみませんか?とても可愛らしい雰囲気になります。

学名: *Sandersonia aurantiaca*  
分類: ユリ科(もしくはイヌサフラン科) / サンダーソニア属  
和名: 提灯百合(子ヨウチンユリ)  
英名: Christmas bells  
原産地: 南アフリカ  
主な産地: 芝山町 ほか



# HOW TO CARE FOR CUT FLOWERS



綺麗な切花は、自分時間を素敵に演出するもの。

切花を美しいまま長く楽しむため、購入したあとの管理のコツをお花屋さんに教えていただきました。

## 01 花びん(花器)をきれいに洗いましょう

食器用洗剤を使って、花びんをしっかりと洗います。こうすることで、水中の細菌の発生を抑え、花がより長持ちします。

## 02 ハサミも清潔にしましょう

茎や葉を切るときに雑菌が入っては大変。ハサミも清潔に保つため、食器用洗剤で洗って使いましょう。

## 03 鮮度保持剤を利用しましょう

花瓶の生け水に鮮度保持剤を入れてあげましょう。鮮度保持剤には成長を促すための糖分と防腐剤が入っています。真水で生けるよりも長い間、花の美しさを楽しめます。

## 04 お花を生ける前に

お花を購入したら、ラッピングをほどいて、まず鮮度保持剤を洗い流します。

## 05 余分な葉は取り除きます

花瓶の中の水に葉がつくと雑菌が水の中で繁殖することがあります。水につかるくらいまでの高さの葉は思い切って取り除いてしまいましょう。

## 06 水揚げして水不足と乾燥からお花を守りましょう

切花に水を再び吸わせてあげることを、水揚げ(水上げ)といいます。茎を切り、切り口をきちんと水の中で整えてあげれば、再び水を十分に吸い上げ、切り花が長持ちします。

## 07 水は清潔に保ちましょう

意外と怠りがちなのが水替え。お花は生き物ですから、鮮度保持剤を利用しない場合は毎日清潔な水に替えてあげましょう。

## 08 思い切って短く切り復活させましょう

切花が弱ってしまったら、思い切って短めに切り、小瓶など小さめの花器に移し替えてみましょう。水の吸い上げが良くなり、元気になることも。

## 09 気温の低い、風通しの良い場所に置くのがおすすめ

お花によりませんが、一般的には直射日光が当たらない、室温が低めで風通しの良いところがベターです。リビングや玄関など、暮らしのシーンで選んでみましょう。





04



08



09

## ■ FAQ 切花を楽しむための素朴な疑問にお答えします。 初心者が知りたい基本ポイントのQ&Aをご紹介します。

### Q 花びんの水を取り替える理由は？

A 切花は花びんの水を吸い上げて、水分を保っています。しかし、水を長く取り替えないと、花びんの水に浸っている茎や下部の葉にバクテリアが発生し、茎や葉の切り口などからバクテリアを吸い上げてしまい、病気や傷みの原因となります。

### Q 水揚げというのは？

A 水中で切花の茎を切り落とし、弱ってしまった切花を復活させる方法です。空気中の細菌類などが切口に付着しないよう水の中で行います。深く張った水の中に花を入れ、そこへハサミを入れて茎の下部を斜めに切り落とします。断面を斜めにする事で、断面積が広くなり、水を吸う量が増えます。  
(水上げ、水きりともいいます。)

### Q 鮮度保持剤や品質保持剤とは？

A 呼び方が違うだけで基本的には同じものです。製品としては多くの種類があり、その多くは殺菌剤や、植物の養分となる糖分が含まれています。お花屋さんで取り扱っていますので相談してみましょう。鮮度保持剤がないときは台所用の塩素系漂白剤を1滴、花びんに垂らしておく、保持剤の殺菌作用の代用として使うこともできます。

### Q 切花はどの位持ちますか？

A もちろん、お花の種類によって異なりますが、多くの場合、夏場は概ね5日前後、冬場は1週間程度が目安になります。お花の種類によって楽しめる季節や環境も違ってきますので、そのお花の特徴をよく理解することが秘訣です。気軽にお花さんに聞いてみましょう。



## 千葉県産の切花を使ったアレンジメント

お部屋で飾ったり、贈り物にも喜ばれるフラワーアレンジメント。

お花をカゴや器に飾りつけたり、ブーケにして美しい形にしてみましょう。

### ◆バラ

大切な記念日や誕生日プレゼントにも最適なバラのアレンジメントですが、本数や合わせる花材とのコンビネーションで多様な魅力が生まれます。バラは飾る本数や色によって、いろいろなメッセージを伝えられますので、アレンジの楽しみがひろがります。

### ◆ガーベラ

ガーベラのアレンジメントのポイントは、サブの花材と合わせて躍動感を出すこと。ガーベラの茎を長くして、小花や葉などと合わせて動きを出してみましょう。サブの花材には、ガーベラにはないグリーン系か、ガーベラの存在感を邪魔しない小花を選ぶといいでしょう。

### ◆カーネーション

色の選び方やほかの花材との合わせ方によって無限の可能性が広がります。あまり茎や葉は、見せないように工夫してみるのもいいかも。合わせるなら、大きい花や存在感のある花のほうがおしゃれに仕上がります。

### ◆ひまわり

ひまわりのみでアレンジしたり、ちょっと豪華に他のお花を足しておしゃれにアレンジメントするのも素敵です。お祝い用のギフトに最適なバスケット型の花器にとても似合います。円盤状で平面的なひまわりの花は、同じ高さには並べず高低差をつけ、少し重ねながら配置することで、立体的で自然な印象に仕上がります。



バラのフラワーアレンジメント



ガーベラを可愛くアレンジメント



カラフルなカーネーションとバラ



ひまわりとケイトウのアレンジメント

## フラワーアレンジメントを楽しむ花器

花器には陶器製、ガラス製、自然素材のカゴ、鉄製、樹脂でできたものなどいろいろな種類があります。高級感を出すなら陶器やガラス素材を、カジュアルな雰囲気なら自然素材を使うなど、目的に合わせて選びましょう。また、花器の形は基本的にはシンプルなものがどんなお花にも合わせやすく、インテリアとなじみやすいのでおすすめです。



シンプルな陶器製



エレガントな雰囲気のガラス製



自然素材を使用したバスケット型



金属のカゴの中に入れてインテリアとして





## 季節ごとのイベントに花を贈る

お花は季節ごとのイベントや記念日を華やかに盛り上げてくれます。海外の記念日も含め、ちょっとオシャレにお花やフラワーアレンジメントを贈る記念日の一例をご紹介します。

### 1月・2月

#### ・成人の日(1月第2月曜日)

成人祝いに贈るお花は、花言葉が「門出」というスイートピーの入ったアレンジメントや豪華なイメージのバラ、春のお花が良いでしょう。

スイートピー、バラ

#### ・愛妻の日(1月31日)

「愛情」「あなたを愛しています」という花言葉の赤いバラや、「感謝」「思いやり」が花言葉のピンクのガーベラが素敵です。

赤いバラ、ピンクのガーベラ、チューリップ

#### ・バレンタインデー(2月14日)

基本的には男性から女性に花を贈るのがもともと。赤いバラの花言葉は、「あなたを愛しています」、「愛情」、「情熱」、「熱烈な恋」など。

赤やピンクのバラ

### 3月・4月

#### ・ミモザの日(3月8日)

イタリアでは3月8日を女性の日として、男性が女性に日頃の感謝の気持ちを伝えるためにミモザの花を贈ります。

ミモザ

#### ・ホワイトデー(3月14日)

バレンタインデーのお返しには、恩返しの意味も込めて、その想いに応えられるような女性に喜ばれるステキなお花をプレゼント。

チューリップ、カラー、春が旬の花

#### ・サン・ジョルディの日(4月23日)

スペイン生まれのイベント。女性は男性に本を、男性は女性に花を贈り合います。ロマンチックな雰囲気の花言葉の花が一般的。

赤いバラ

### 5月・6月

#### ・スズランの日(5月1日)

フランスでは、幸せをもたらす花といわれるスズランを愛する人や日頃お世話になっている人に贈ります。

スズラン

#### ・母の日(日本やアメリカでは5月第2日曜日)

カーネーションの花言葉は色によっても花言葉は異なりますが、赤は「母への愛」、ピンクは「母の不滅の愛」「感謝」などが代表的です。

赤やピンクなどのカーネーション

#### ・花の日(6月第2日曜日)

アメリカのプロテスタント教会の行事。信者たちが花を持ち寄って教会堂を飾り礼拝をし、その後にも子ども達が花をもって病院を訪ねて病人を見舞ったり、各施設を訪問し、子ども達に奉仕の精神と感謝の気持ちを学ばせる機会としています。

#### ・父の日(6月第3日曜日)

父の日の提唱者であるソナラが、「父の日に、父親の墓前に白いバラを供えた」という由来から父の日にはバラの花を贈ります。

黄色や白いバラ

### 7月・8月

#### ・サマーバレンタインデー(7月7日)

七夕の日にだけ会うことができる織姫と彦星の恋物語にちなみ、愛する人に想いを伝える日。

トルコキキョウ、ユリ、洋らん、ひまわり

#### ・お中元(7月初旬から7月15日まで)

夏を感じさせてくれる花束や、気軽にお花を飾れるフラワーアレンジメントなど夏を彩る花々を贈ってみませんか。

らん類などの花や夏を彩る花など

#### ・ひまわりの日(7月14日)

日本初の気象衛星「ひまわり1号」が打ち上げられたことが由来です。夏を象徴するお花をプレゼントしませんか。

ひまわり

### 9月・10月

#### ・中秋の名月(旧暦8月15日)

「中秋の名月」にするお月見。お月様を連想する、黄色いまん丸なピンポンマム(球状に咲く菊)も加えてみてはいかがでしょうか。

ピンポンマム、秋バラ、ガーベラ

#### ・敬老の日(9月の第3日曜日)

おじいさん、おばあさんへ、華やかなお花、明るい色のお花、気品ある胡蝶蘭などを贈って、感謝の気持ちを表してみませんか。

バラ、ガーベラ、ユリ、胡蝶蘭

#### ・スウィーテストデー(10月の第3土曜日)

アメリカではじまった、小さな親切や思いやりに対して、キャンディなどのお菓子で感謝の気持ちを伝える日。キャンディと一緒にお花を添えてプレゼントしては?

ピンクのバラ、ピンクのガーベラ

### 11月・12月

#### ・いい夫婦の日(11月22日)

夫婦での時間を大切にしたいとされる夫婦の記念日。ふだんはパートナーに伝えられない想いを形にする機会にしてみは?

バラ、ガーベラ、ユリ

#### ・ダズンローズデー(12月12日)

ダズンは1ダースという意味。ダズンローズとは「12本の薔薇」のこと。欧米では古くから「恋人に12本の薔薇の花束をプレゼントします。

赤、白、ピンクのバラ

#### ・クリスマス(12月25日)

言わずと知れたキリストの降誕を祝う祭り。キリスト教圏では愛を贈る日で、クリスマスツリーの下にプレゼントを置く習慣です。ポインセチアは、葉がクリスマスカラーの赤と緑、樹液が白ということから、クリスマスの定番の花となっています。

赤やピンクのバラ、ポインセチア





千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん

FLORA CHIBA

発行 千葉県農林水産部流通販売課

〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町 1-1 Tel.043-223-3085